

## ビン牛乳がなくなります

当協会では、この10年、ビンから紙供給への転換をお願いしてまいりました。

この間、ビン供給事業者が12社から4社に減少し、残る4社についても製造ライン全体の老朽化が進み、一部設備や機材については補修もままならない事態を迎えるなど、供給上の課題が山積し、日々の安定供給や供給の継続が困難であると考えざるを得ない状況に至っております。このため、児童に安心安全な牛乳を安定的に供給する観点から、令和2年度末(1工場については長期の設備組換え期間が必要となりますので、令和3年1学期末となります。)をもって、これらの4社についてもビン供給を廃止し紙パック供給に移行すること、及び飲用後の紙パックの回収を希望される市町村については、一定の条件の下に令和3年度末までお手伝いをする旨を昨年末にお伝えしたところです。

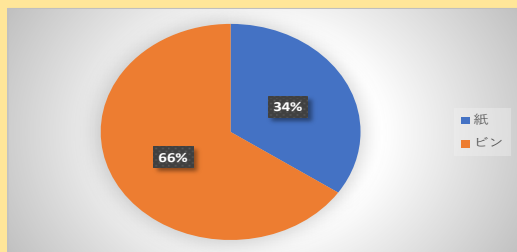
現在は、ビン供給を行っている22市町村の皆様にも、学乳供給事業者が改めて紙供給への転換等に向けたご準備をお願いしているところであり、多くの皆様にご理解とご協力を頂きつつあることをこの場を借りて御礼申し上げます。

なお、ご参考までに、ビン供給企業の紙化に向けたスケジュールをお伝えします。

- 泉南乳業 令和2年度末にビンラインを撤去し、紙ラインの据え付けと試運転
- 日本酪農・協同乳業 令和3年の1学期終了と同時にビンラインを撤去し、紙ラインの据え付けと試運転

## 最近のクレーム状況

6月以降7月20日までの学乳供給にかかるクレーム数は116件  
うち紙パック 40件  
ビン 76件



紙は配送9件、異物付着、汚れ等23件、液漏れ5件等

ビンは容器破損(口欠け、ヒビ等)34件、異物付着、汚れ等5件、フードの欠落32件等

ビンでは、その性状から生じるリスクと製造工程からくるリスクがクレームとして具体化されているのに対して、紙パックについては、外形上の問題や配送上(配送された数量が多い・少ない・配送された時間が早い遅い等)の問題が多くを占めております。

学乳通信

一般社団法人

大阪府牛乳協会



住所 大阪市西区北堀江3-6-28  
電話 06-6584-0185

## 夏場の学乳供給について

例年7月から10月にかけての暑い夏場では、乳牛が生み出す生乳の生産量が減少し地域の需要を満たせなくなるため、生乳の過半を北海道の酪農に依存しています。今年は、新型コロナウイルス感染症対策として外出抑制に伴う市販牛乳に対する巣ごもり需要や、経済活動の再開に伴う業務用の需要が拡大する中で、夏休みの短縮による学乳供給日数の増加が加わり、従来に増して、夏場における生乳の確保が全国的な問題となっています。

この状況を受け、農林水産省では学乳の安定的な供給を確保するため、生乳の学乳への優先配乳や優先製造を関係団体に求めるとともに、これを受けた一般社団法人 J ミルク等においても都道府県会員に対して、同様の対応を求めています。当協会としても国等の方向と軌を一にしてこの夏を乗り越えたいと考えています。

### ★学校における感染者の増加と牛乳ビン等の処理について(ご依頼)

7月半ば以降、大阪府における新型コロナウイルス感染者数が増加するとともに、学校内における感染者の発件数も増えつつあります(8月中旬現在40件強)。

一度こうした発症があれば、保健所の指示により通常3日ほど休校措置が取られますので、ビン供給や紙パックの回収が行われている市町村では、休校措置の前日に配送したビンや紙パックが回収されずに学校に据え置かれる状態となり、残乳が腐敗し、雑菌の培地や、悪臭や虫の集まる原因となるなど衛生上極めて劣悪な状態が生じ、ビンも再利用できなくなります。また、新型コロナウイルスについては「物の表面についた生存期間は、付着した物の種類によって異なるものの、24時間〜72時間くらい」とも言われています。

さらに、学乳では、ビンや紙パックの回収は、学校に新しいビン牛乳等を届ける時点で空きビン等の回収を行い、次の学校でも同様の作業を繰り返す中で、地域の学校の牛乳供給と回収を同時に行いますので、配送車の中は、これから配送する牛乳とこうした回収容器とを混載した状態となり、衛生面のみならず感染拡大防止の観点からも極めてリスクの高い状況が生じます。

従いまして、学校において感染者が出た場合は、ビン・紙容器を問わず、早期に当該学校において残乳を捨て、内外部を洗浄した上で保管して頂くか、紙容器の場合は廃棄物として処理することをお願いいたします。なお、牛乳箱についても、同様の理由から洗浄をお願いいたします。

また、学校内において感染者の発生があることを供給事業者にご連絡頂けない場合は、供給事業者が事情を知らないままに未洗浄の空きビン等の回収と納品を行うこととなり、混載を通じて他校への感染拡大の危険が生じますので、必ず事前のご連絡をお願いいたします。

